

～個人住宅等の改修工事費を一部助成します～

市民が市内施工業者（※1）を利用して20万円以上の個人住宅等（※2）の改修工事を行う場合、その費用の一部を助成します。

※1 市内に本店があり、住宅改修を行う民間事業者をいう。

※2 市民が市内に所有する個人住宅で、店舗等が併用されている住宅については居住部分に限り、マンション等の集合住宅においては個人の専有部分のこと

1 助成対象者・対象住宅（以下の項目をいずれも満たす必要があります）

- ・市内に1年以上居住し、市に住民登録をしている人
 - ・市内に個人住宅又は併用住宅を所有しており、この住宅に居住している又は居住しようとしている人
 - ・市税を完納している人
 - ・過去にこの助成金の交付を受けたことがない人
 - ・同じ年度内にこの助成金による交付を受けて改修が行われたことのない住宅
※以前の改修時と所有者が異なる場合には補助対象となる場合がありますので、詳しくはお問合せ下さい。
 - ・対象工事について、市で実施している他の補助金等の交付を受けていない人
 - ・交付決定を受ける前に工事を着手していない人
- ※必ず工事着手前に申請してください。

2 助成対象工事（以下の項目をいずれも満たす必要があります）

- ・助成対象者が所有し、居住している又は居住しようとしている住宅
- ・市内施工業者による工事費20万円以上（税抜き）の改修工事
- ・令和5年2月28日（火）までに完了できる改修工事

補助対象外になるもの

- 建築確認申請が必要な工事○エアコンや給湯器等の機器の購入を主目的とした設置工事
- 物置、ガレージ、外構、植栽、店舗部分の工事○同一年度内に支払が終わらないもの
- 保険金、損害賠償金その他これらに類するものにより工事費が補填されるもの

3 助成率・助成金額

対象工事費の100分の5以内で、千円未満切捨て。助成限度額10万円

※1 助成金額は、税抜工事費用を基に算定します。

※2 助成対象は交付申請内容の範囲に限られ、また、助成金額は交付決定時の金額を上限として、実績報告時の内容で支払われます。

※3 併用住宅の場合は、延床面積に対する個人住宅部分の割合により按分し、助成金額を決定します。

4 募集時期

令和4年4月1日（金）～、予算額の範囲内で申込順

申請を検討の際は、お早めに経済戦略室までお問合せください。

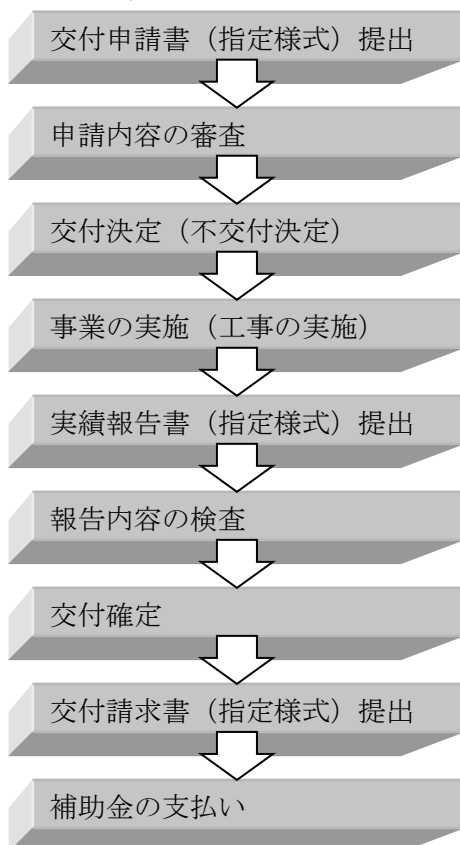
5 申請書類(交付申請時)

① 交付申請書	指定用紙(第1号様式)
② 住民票の写し ※「居住しようとする人」は実績報告時に 住替え後の住民票も提出ください。	市民課発行の直近のもの(写しでも可)(注)
③ 完納証明書	収納推進課発行の直近のもの(写しでも可)(注)
④ 登記簿謄本又はこれに 準じる書類(右記のい ずれか)	・登記簿謄本(写しでも可)(注) ・固定資産税名寄帳※家屋を共同所有している 場合は不可(写しでも可) ・固定資産税納税通知書の写し(最初のページと 課税資産明細書のページ。家屋を共同所有してい る場合は、共有者氏名一覧のページも提出してく ださい。)
⑤ 工事前の写真	プリンター出力のものも可
⑥ 市内施工業者の見積書 写し	市内に本店のある施工業者からのもの
⑦ 受付チェックリスト	経済戦略室窓口にて確認
⑧ 改修工事予定箇所図面	100万円(税抜)以上の工事の場合に提出してく ださい。
⑨ 同意書(家屋を共同所有 している場合)	共同所有者の方からの同意書
⑩ 「居住しようとする人」 はそれを証明できる資 料の写し	[購入]契約書等 [相続]遺産分割協議書等
⑪ 委任状	助成対象者以外の方が申請する場合

(注) 申請時から3か月以内に発行したもの



6 手続の流れ



※必要書類を添付してください。提出書類等は朱肉を用いて押印してください。

※書類審査に加え、必要に応じて調査を行います。

※市から決定通知書を発行します。

※改修工事の実施(2月末までに完了する必要あり)

※施工業者の請求書・領収書、完成工事写真等を添付してください。提出書類等は朱肉を用いて押印してください。

※書類審査に加え、必要に応じて現地検査を行います。

※市から確定通知書を発行します。

※請求書と口座振込払依頼書を提出してください。それぞれ、朱肉を用いて押印してください。

戸田市役所 経済戦略室
住 所 〒335-8588 埼玉県戸田市上戸田1-18-1
TEL 048-441-1800(内線398)
FAX 048-432-9910
H P <http://www.city.toda.saitama.jp>